

## 平成28年度地下利用推進部会参加者 募集要項

1. 部会名称 : 地下利用推進部会

### 2. 部会概要

#### 2.1 目的

新しい地下利用の形態やニーズを探索しながら、参加企業の技術ポテンシャルの向上（参加者のスキルアップ）と他業種の技術者との交流による情報入手を図るもので、併せて、会員企業に資する受託事業等のテーマ発掘・提案を含めて地下開発利用の積極的な普及につなげることを目的とします。

また、会員企業に常に開かれた組織とし、参加目的の多様化に沿うものとして可能な限り会員企業が参加希望対象を見つけやすい編成とします。

#### 2.2 活動内容

- 1) 概念構築や現状調査等の自主研究活動（ワーキング活動）
- 2) 受託事業を含むセンター活動テーマの提案推進（随時）
- 3) 活動経緯と研究成果に対する報告書の作成（毎年）

#### 2.3 活動期間

平成28年4月～平成30年3月

（原則として、2年間を目途に見直す予定）

#### 2.4 活動予定

部会開催 : 2ヶ月に1回程度

国内調査 : 1年に1回程度とし、調査・ヒアリング等の実施

#### 2.5 費用負担

活動に伴う費用は、参加者の負担とします。

但し、報告書印刷費用、配布、講師謝礼金、茶菓代、会議室借用費（当協会会議室が使用できない場合）等の諸経費は、協会負担とします。

### 3. 組織及び役割

4つの部会で構成し、その構成は下記のとおりとします。

- ・ 部会長、副部会長、事務局を1名ずつ置きます。
- ・ 必要に応じて作業グループ（ワーキング）を編成します。
- ・ 部会の企画、運営、各部会間の調整（通年）及び将来の活動方向の提案等を行うため、幹事会を設けます。幹事会メンバーは各部の部会長と副部会長、事務局より構成します。

### 4. 活動内容

各部会は新たな雇用、新たなビジネスを生み出す新規・成長分野を狙い、参加目的により部会員として選択できるようになっています。

実際の部会名称、調査研究活動テーマの設定および活動内容は、各部会で委員決定後に検討して戴きます。

#### ＜主テーマ＞

##### 「安全・安心・快適な国土形成に資する地下空間利用の調査」

南海トラフ・首都圏直下型等の巨大地震・津波、ゲリラ豪雨等の自然災害、火災等に強靱な国土形成に資する地下空間利用について調査してきたが、わが国の経済は緩やかに成長し、海外からの観光客も増大し、国民生活の快適性も求められるようになってきたので、さらなる調査研究が必要となった。

そこで、国土強靱化の安全・安心な国土形成に資する地下空間利用を一步前進させて、国際競争力のある魅力ある国土形成とともに、海外からも移住したくなるような快適な国民生活ができる国土形成に資する地下空間利用の観点から、①地下歩道ネットワーク整備、②エネルギー施設の強靱化、③地下の立体的利用による都市生活基盤、④交通網施設の強靱化に資する地下空間利用の基幹的インフラ 4 分野について調査研究を行う。これにより、地上施設については地下化の適用性、既存地下施設については戦略的な維持管理と機能強化に関して、平常時と災害時の異なる時点でのインフラに対する課題を比較検討し、課題を緩和する提言をまとめる。

#### 第 1 部会 地下歩道ネットワーク整備による快適な社会に関する調査研究部会

大都市部では、地下歩道の安全・安心・快適性が確保されていない地域があるため、大都市部に地下歩道のネットワークを拡大整備する。また、地方の寒冷地においては、地下歩道を冬季の風雪の退避場所として利用するなど、地下歩道の安全・安心な活用策について調査し、結果を提言としてまとめる。

#### 第 2 部会 エネルギー施設の強靱化に関する調査研究部会

エネルギー施設が想定津波高さより低い場所にある火力発電所や地上の燃料用タンクなど災害時に課題がある施設の一部地下化等によって強靱化を図り、エネルギー施設に起因する二次災害防止を目的とした強靱化対策について調査し、提言に結び付ける。

#### 第 3 部会 地下の立体的利用による都市生活基盤の整備に関する調査研究部会

大都市部では大規模再開発の進展に伴い、多くの課題がある。地下の浅部、深部を立体的に利用して、ユティリティーを含む都市生活基盤を効率的、経済的に整備し、平常時・非常時における基本的インフラの確保と快適な国土形成について提言に結び付ける。

#### 第 4 部会 交通網施設の強靱化に資する地下空間利用に関する調査研究部会

地上施設に比べて地下施設は災害に強く、災害時にも地域間の人流・物流を確保できることから、地下を利用した交通網は、地域経済のみならず社会の安全・安心、国民生活の快適性の確保に不可欠な社会基盤として期待されている。道路、鉄道の維持管理も含めた強靱化、交通網施設の効果的な整備方法に関する調査を行い、将来プロジェクトを含めて提言する。

5. 応募条件

- ・会員企業に所属する人で、実際に部会および作業部会に積極的に参加できる人
- ・複数部会への参加は可能です。(但し、同人の複数の部会参加はできません)

6. 募集期限及び今後のスケジュール

部会編成：5月上旬（予定）

発 足：6月初旬（予定）

申し込み提出期限：平成28年4月20日（水）までに申込用紙にご記入のうえ **E-mail** あるいは **FAX** で送付願います。なお、不参加の場合も送付願います。

7. 問い合わせ

本件に関しましてのお問い合わせは、下記へお願い致します。

地下開発利用研究センター 技術開発部

研究主幹 上田 正人

電話：03-5405-7203 FAX：03-5405-8201

E-mail ueda.m@ena.or.jp